

2017年 日中韓都市間交流事業 実施報告

1 日中韓都市間交流事業について

2014年から始まった「東アジア文化都市」の初代開催都市として、横浜市と中国の泉州市、韓国の光州広域市は、多くの文化芸術イベントを通じて1年間活発に交流を行いました。同年11月には、3都市で「東アジア文化都市 友好協力都市協定」を締結。2015年以降も文化芸術を通じた交流を継続していくことを確認し合いました。これに基づき、中国泉州市、韓国光州広域市とアーティストや芸術団体等の相互派遣を通じて都市間交流事業を実施しています。

また、2017年8月に開催された東アジア文化都市サミットで歴代東アジア文化都市とのネットワーク強化に合意したため、泉州市、光州広域市以外の都市との交流も開始しました。

東アジア文化都市

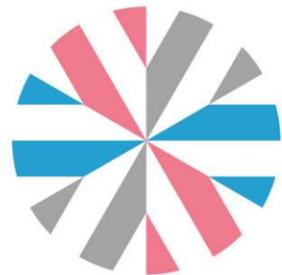
日中韓文化大臣会合での合意に基づき、日本・中国・韓国の3か国において、文化芸術による発展を目指す都市を選定し、その都市において、現代の芸術文化や伝統文化、また多彩な生活文化に関連する様々な文化芸術イベント等を実施するものです。これにより、東アジア域内の相互理解・連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多彩な文化の国際発信力の強化を目指しています。

【東アジア文化都市一覧】

	日本	中国	韓国
2014（平成26）年	横浜市	泉州市	光州広域市
2015（平成27）年	新潟市	青島市	清州市
2016（平成28）年	奈良市	寧波市	済州特別自治道
2017（平成29）年	京都市	長沙市	大邱広域市
2018（平成30）年	金沢市	哈爾濱（ハルビン）市	釜山広域市
2019（平成31）年	豊島区	-	-

※2019年の中韓の候補都市は2018年3月現在で未定。

交差する、人・アート・文化



東アジア文化都市
2014横浜
Culture City of East Asia
2014, YOKOHAMA



ヨコハマトリエンナーレ 2017 鑑賞



お別れの様子

(2) 【韓国光州広域市招へいイベント】「光州アジア文化殿堂 インターナショナルフリンジフェスティバル」

2016年から始まった市民参加フェスティバル「光州アジア文化殿堂 インターナショナルフリンジフェスティバル」に、「ハマこい」に毎年出場しており、横浜の大学で唯一のよさこいソーランサークルを派遣しました。滞在期間中、街中のオープンステージで2公演を行ったほか、光州市内の文化施設見学や韓国文化体験をしました。

- ア 横浜市からの派遣者
関東学院大学「誇咲」 9名及び関東学院大学随行職員1名
文化観光局職員 3名
- イ 滞在期間（移動日を含む）
2017年6月2日（金）～5日（月）
- ウ 出演会場
光州広域市内 5.18 民主広場



5.18 民主広場での公演の様子



光州市内文化施設見学の様子

2 2017年の実施内容について

(1) 【横浜市開催】 横浜市・泉州市・光州広域市青少年文化交流

2017年は、両都市の高校生を招へいし、横浜の高校生とともに横浜の文化芸術等を体験することを通じて、若い世代の相互理解を促進することを目的とする青少年文化交流を実施しました。3年に1度開催される現代アートの国際展「ヨコハマトリエンナーレ 2017」の鑑賞や、グループ単位での日本料理の調理体験などを通して交流を深めました。

ア 参加者（生徒数計 36人）

横浜市 16名

中国泉州市 10名

韓国光州広域市 10名

※上記のほか、泉州市職員3名、光州広域市外郭団体職員4名、計7名が帯同

イ 滞在期間（移動日を含む）

2017年8月7日（月）～11日（金）

ウ 交流内容

3都市の生徒による混合グループを複数編成し、意思疎通に試行錯誤しながらグループ単位で次のような交流プログラムに参加。

- 日本料理の調理体験 ●ヨコハマトリエンナーレ 2017 鑑賞 ●横浜港ナイトクルージング体験
- カップヌードルミュージアム訪問 ●三溪園散策 ●八景島シーパラダイス訪問 など

(3) 【中国泉州市招へいイベント】「第3回海上シルクロード国際芸術祭」

泉州市で2年に1度行われる大規模な芸術祭である「第3回海上シルクロード国際芸術祭」に、「ハマこい 2017」フリースタイル部門で、市内チーム最高の準大賞を受賞した団体を派遣しました。横浜市、光州広域市のほか、海上シルクロード沿線国からも多数の芸術団が参加しました。泉州市内で行った計2回の公演の様子は、現地の新聞やテレビで大きく取り上げられることで、公演に来場した泉州市民以外にも広く横浜市のPRをすることができました。

ア 横浜市からの派遣者

W. Dream 15名

横浜市文化観光局職員 2名

イ 滞在期間（移動日を含む）

2017年12月10日（日）～ 14日（木）

ウ 出演会場

玖龍紙業特設会場、南安人民会堂



海上シルクロード国際芸術祭での公演の様子



南安人民会堂前で記念撮影

(4) 「東アジア文化都市サミット」

2016年8月に韓国・済州特別自治道で開催された第8回日中韓文化大臣会合における日本側提案に基づき、「東アジア文化都市サミット」が開催されました。各都市の市長らが東アジア文化都市の事業報告を行い、引き続き3国間での文化的交流事業を進めることで合意しました。

- ア サミット開催日：2017年8月26日（金）
- イ 開催場所：京都市
- ウ 出席者：林市長、横浜市職員 4名



サミット会場



各都市の代表と合意後の記念撮影

(5) 【韓国済州特別自治道招へいイベント】「済州耽羅（タムナ）文化祭」

2016年東アジア文化都市を務めた済州特別自治道から招へいをうけ、開催56周年を迎える済州唯一の伝統文化祭で全国10大郷土祭りにも選ばれている、済州島で最も大きなお祭り「済州耽羅文化祭」に、日本を代表する和太鼓奏者 ヒダノ修一氏を中心とした芸術団を派遣しました。街中で行われたパレード・公演では、沿道や公演会場を埋め尽くした観客の皆様から大きな声援をいただき、横浜の魅力を発信できました。また、小学校を訪問して行ったワークショップでは、現地の多くの小学生とふれあうことができました。

- ア 横浜市からの派遣者
「ヒダノ修一 NEW TAIKO PROJECT」7名
文化観光局職員 3名
- イ 滞在期間（移動日を含む）
2017年9月21日（木）～24日（日）
- ウ 出演会場
済州耽羅文化の広場および周辺、済州特別自治道内小学校



済州耽羅文化の広場での公演の様子



小学校でのワークショップ

(6) 【創造界隈拠点交流事業】 「黄金町×光州 AIR 交換プログラム 2017」

「東アジア文化都市 2014 横浜」の開催をきっかけに、光州広域市のアーティストとの交流を開始しました。2017年度は、アーティストに海外でのレジデンスの機会を提供するとともに、双方の都市にアーティストを派遣し合うレジデンス交換プログラムを実施しました。光州広域市からはアーティストのイ・セヒョン氏が「黄金町バザール 2017」に参加し、黄金町からはアーティストの葉栗翠氏を光州に派遣しました。

- ア 派遣期間：2018年1月8日（月）～3月26日（月）
- イ 滞在施設：Space Ppong
- ウ 所在地 | 14-36, Wolsan-ro 268beon-gil, Seo-gu, Gwangju, 61920, Rep. of KOREA

(7) 【創造界隈拠点交流事業】 「黄金町×泉州 アートのまちづくりプログラム」

「東アジア文化都市 2014 横浜」の開催をきっかけに、福建省泉州海外交通史博物館との交流を開始しました。2017年度は、初黄・日ノ出町地区における「アートによるまちづくり」の取り組みの資料展示、トークイベントを実施し、泉州市の街並みの保護・再利用を行っている団体とも交流した。

- ア 展示期間：2018年2月16日（金）～3月16日（金）
- イ 会場：泉州海外交通史博物館
- ウ 所在地 | East Lake Street, No. 425 Fengze District, Quanzhou, China



ギャラリーでの制作風景（光州広域市）



展示の様子（泉州海外交通史博物館）

(8) その他の都市間交流

- ア 光州広域市消防安全本部長の横浜市消防局及び横浜市民防災センター視察（5月17日・横浜市）
- イ 光州広域市文化観光体育室長の横浜視察（10月30日～11月1日・横浜市）
- ウ 「光州東アジア文化都市ネットワークフォーラム」への参加（11月28日～30日・韓国光州広域市）